※注　画像はイメージです

かすみ通信

NO.９　2021/２/１２発行

中西香澄（なかにしかすみ）

松戸市議会議員１期。無所属無党派、市民主役で権力にこびない是々非々の議論をモットーに活動中。生活は政治と密接に関係しています。あなたが徴収されている税金の分、松戸市は働けているでしょうか？「松戸市」に税金を支払う市民の皆さんは言わば投資家や経営者。一緒にまちの課題を解決していきたいと「松戸の今の課題」をレポートしています。
あなたのご意見をぜひお聞かせください。あなたの「おかしいぞ」は街がよくなる重要な鍵です。
レポート定期配送：年４回発行+α
ご希望の方はぜひご登録ください！
ボランティア募集中：レポートはボランティアの方々とお届けしています。無理のない範囲（50 枚程度から）で大変助かります！
S５５年３月２２日生、愛媛県生れ・埼玉県育ち。専修大学（法学部政治学科）卒。長女出産後に松戸に移りすむ。小２、小５、中１、中３の子どもと夫の６人家族。ピアノで流行りの紅蓮華を親子で練習中。
【発行元】松戸市秋山72-7
TEL090-9689-4660
✉hinadaiminataka@gmail.com
nkasumi.com

～議会のフシギシリーズ～

毎議会驚きが連発、議会のリアル、フシギをお届けします！

今回は 12 月 21 日の議会最終日、多発したドタバタ役職辞職劇から見えた４つの「フシギ、おかしいぞ」をご紹介します。

議長、副議長、議選監査、広報委員会委員長の役職辞任がありました。辞表が出るたびに幹事長会議、議運、選挙と言った一連の流れが繰り返されました。本来予定されていた議題は 14 時前には終わっていたのですが、全ての役職決めが終了したのは 19 時過ぎでした。コロナを理由に、一般質問や議案質疑時間を短縮し日程を短くすることに注力されていたのですが、その削った分の時間が消費されてしまいました。質問の為に使う時間と役職決めの時間、どちらが市民の益に直結するのかは一目瞭然。更に関係する職員も残業となるので、残業代も発生します。

①任期満了しない

議長はじめ役職を辞任された方々は任期満了ではなく「一身上の都合」で辞表が提出されました。それ以上の理由説明はない為、詳細はわかりません。議長の任期は地方自治法 103 条２に「議長及び副議長の任期は、議員の任期による。」とあり通常 4 年です。

ところが松戸市では近年は 2 年ごと、以前は毎年のように議長が辞任し交代しています。交代作業だけで業務は滞りますし、選挙の回数も少なく済む為手間と時間を節約できます。昇給もなく役職もない議員にとって、議長職などは貴重な役職と考える人もいるのかも。ちなみに議長報酬は 72 万円、一般の議員は 59 万円です。

②票がまとまる

松戸市議会議員は 44 人、6 つの会派（12 月の時点、1 月現在は 7 つの会派）所属と無所属の議員がいます。議長選の結果は木村みね子議員３３、宇津野議員７、山中議員３でした。議長が辞表を提出したのは当日なのですが、短時間で候補が乱立せずになぜまとまるのでしょうか。

③ドタバタ喜劇？！

広報委員会に際しては、構成メンバーが変更になり（「市民力・立憲～」も岡本議員から中西に変更）副委員長が不在となり、副委員長の互選の為に招集されました。投票し副委員長が決定し挨拶が終了すると突然「休憩します」、、、嫌な予感。委員長と新副委員長が外へ出て数分後、副委員長だけ戻り「委員長より一身上の都合により辞職届が提出されました。これより委員長の互選を行います！」と発言。この一瞬に起きた「一身上の都合」とは？書面で辞任届が作成されていました。あの一瞬で書いたのかしら？最初から委員長、副委員長と続けて投票を行う方が自然でスムーズな運用です。

委員長：大塚→鈴木（智）、副委員長：松尾→鴈野（敬称略）

④傍聴者は蚊帳の外

議事が止まり議員のみの会議が入る間、傍聴者にもライブ傍聴にも再開時間の案内や説明はありません。画面には休憩中とだけ表示されます。何が起きているのかもわからず非常に不親切なので情報提供の充実を！

以上、今回は最終日の出来事を４コマと解説でお届けしました。この時間と労力をもっと市民の為に使いたいです。議会だけの決まり、伝統が市民の益にならないならば変えていくべきです。

◆市民不在の議会◆

市民から「**新庁舎に関する特別委員会の設置」を求める内容の陳情**が２つも提出され、陳情を議会で付議（議会で話し合うかどうか）するかどうかが議運で話し合われました。なんと付議されないと決定！市民が求めている事を跳ね返してしまうのは問題です。

主な付議に反対意見は

「・設置は**議会が決めるべき、市民に言われて**作るものではない」でした。

賛否結果（敬称略）
付議に**賛成４人**
山中（市民力・立憲）宇津野（共産党）DELI 二階堂（政実）
反対８人
伊東、飯箸（公明党）末松、渋谷（市民クラブ）大谷、大塚、木村、大橋（松政）

～議会のコロナ対応問題～

11 月臨時会より**パーテーション設置済み**にも関わらず、12 月定例会でも

・議場へは**半数**ごとの交代制協力要請
・一般質問　１時間➡25 分/議案質疑 30 分➡10 分に短縮継続中

感染拡大の混乱に乗じて、当初全国的にも時間短縮や一般質問の中止といったなど**地方議会の仕事を削減**した危機的な状況に**市民の権利**を侵害していると批判の声が全国的に高まりました。時間短縮を行っていた他の議会でも現在では、パーテーション設置等を機に通常運用に戻しています。市民から議会が託されている仕事を放棄してはなりません。緊急事態宣言を受け、市民の状況を吸い上げていくためにも議会の必要性は更に高まります。そんな時に仕事削って怠けている場合ではありません。

◆議会に必要な措置◆

・換気の徹底・PCR 検査や健康チェック
・議会の感染症 BCP（業務継続計画）の作成
（現在は、議員が感染した場合の対応、会議の運用方法、名前公表の有無など具体的には決まっていません。）

会派「市民力・立憲民主党」初の定例会：人数も増えて活動量更にパワーUP！発言回数１位タイ中西・岡本！初の山中越え？！

12 月議会ピックアップ！市のお金の使い方がおかしいぞ！1 億 2337 万 6672 円増のなぞ！？！

松戸市の指定管理者によるスポーツ施設の管理費が 1 億 2337 万 6672 円も増額！？についてお伝えします。
今回、スポーツ施設の指定管理者が次期管理費 9 億３千万円を提示した団体に決定しました。

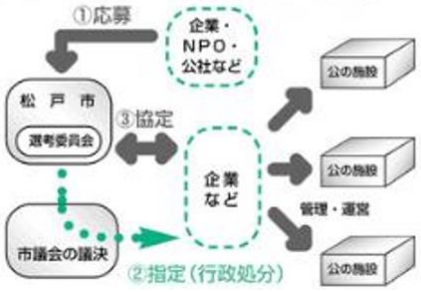
指定管理者制度とは？

指定管理者制度とは地方公共団体の指定を受けた者が「指定管理者」として公共施設などの管理を代行する制度。指定管理者は広く募集され、資料に加えプレゼンテーションを評価して審査会委員が審査します。選考された団体が議会に提出され、議会が承認し決定します。議会で反対された場合は、再募集や市の直営への変更が行われます。
（広く応募して選考が行われる事で競争が働き、市は管理をより良い団体を指定することが出来ます。）

指定管理者制度のメリットや目的は？

①管理運営費の効率化、
②市民サービスの向上、
③民間活力により経済の活性化　　と言われています。

「指定管理者制度」とは



指定管理者制度を巡る ３つの重要な問題点　なぜ 4 年前に比べ 1 億円も上がったのか？

1・選考において競争が適切に働いていない！

◆応募が 1 団体のみでは致命的
今回の応募が 1 社のみで、金額や事業内容を比較出来ず、競争は起きていません。結果、決定者となった団体が提出した 9 億円 3 千万円の管理代行料で決定しました。適切な競争が生じなければ指定管理者制度の目的は達せられません。更に 8 年間指定管理者が変わっていない事で、他社が参入しづらい状況を生んでいます。

◆スポーツ協会と 1 団体のみが共同事業体を形成している事
今回スポーツ協会とシンコースポーツの共同事業体が指定団体となりましたが、スポーツ協会は市から補助金がおよそ年１千１４１万円支出されており、元松戸市の職員が 7 人（26 人中）職員として勤めており、市内の各種スポーツイベントにも関わるなど非常に市と関係の深い協会です。スポーツ協会と事業を行う事で一定の優位性が確立する為、スポーツ協会と事業体を形成する段階で一種の選定が行われてしまっているとも考えられます。事業形態と募集形態に改善の余地があります。

2・管理代行料が増加！

◆人件費の怪
管理運営費の効率化が目的とされているにもかかわらず今回の管理代行料は 9 億 3 千万円、4 年前の 8 億 662 万 3328 円に比べ **1 億 2337 万 6672 円増額**となっています。**人件費を上げる根拠が不明確です。**開所時間延長分の人件費増以外の働き方改革を理由とした処遇改善の為の 4 年間 3278 万 1768 円については、処遇改善の時間数や時給、昇給についての説明が大まかな数字のみで、必要性や勤務状況、現状の処遇の課題についての報告はありません。（昨年度中小企業の平均昇給額は約 56304 円にも関わらず、今回社員１人あたり約３０万円とする処遇改善が含まれています。）

◆スポーツ機器のリース料の怪
スポーツ機器の購入費 2193 万 4960 円の金額の説明が不足しており妥当性が不明、また購入プロセスの明瞭化も必要です。

3・必要な改善が行われていない！

実は 4 年前にも議会で同じ指摘をいくつもされています。一部改善された点もありましたが、依然として改善されず後退しています。

市民のお金を
1 円も無駄には
できません！

※緊急事態宣言中のため、
オンラインにて開催します！

改善が必要な事
- 指定管理団体の定期評価の改善
- スポーツ協会との関り
- 選考時の評価項目、配点の見直し
- 収支予算計画書などの充実
- 選考時期の見直し
- 競争性を担保する仕組みづくり

議会の果たすべき仕事とは？！

今回の指定管理者制度の問題に限らず、議会がチェック機能を発揮して問題がある事業に NO を示すことは大事な仕事です。今回は「今のままでは実務に弊害が出る」そんな理由も討論では述べられましたし、そもそも賛成討論は 1 人のみだったので、賛成する十分な理由は不明のままです。今回の件でいえば、松戸市は過去にも 1 日で指定管理者から直営に切り替えたこともありますし、他の自治体でも直営への切り替えや再募集は行われています。議案が反対され再募集ができれば**「1 億円」**増を是正できたでしょう。

松戸市議会ではこのようなことが多く発生しています。**議会形骸化**の一番の原因です。議会はチェック機能と政策提案機能を持っており、市の事業やお金の使い方が正しいか、市民の益になるのか最終的な判断をするのです。でも、この最終チェックの段階で、問題があっても賛成するという事が常態化しています。賛成討論の中身が問題点の指摘ばかりでまるで反対討論なのは日常茶飯事。議員が自分の立場や人間関係を忖度して賛否の決定に躊躇してしまい、問題があったとしても反対をしなければどうなるでしょうか。議会の形骸化です。問題のある事業がそのまま実行されて市民の不利益になるだけでなく松戸市全体の**衰退**に繋がります。チェックが甘ければ業務レベルが下がるのは人間の特性上自然なことです。一般企業と違い、潰れない、収入も給料も立場も安定している市役所において、警告を鳴らし、改善を促すことができるのが議会です。議員がしっかりと業務を行う事が**松戸市全体の業務の改善**に繋がると訴えているのは、そういう訳なのです。議会の中や役所、市長といった、内側を見ていても、議会は市民の役に立つことができません。説明責任を果たす為にも、市民が議員の仕事を確認する為にも、やはり一人一人の**議員の賛否態度の公表**は必須です。そして、どうぞ市民の皆様、議員の賛否態度や仕事をぜひチェックしてください。**議員の雇い主は市民**です。どう評価し、どう育てるかは市民お一人お一人にかかっています。

◇お知らせ◇

◆2月16日（火）予定 19 時～
オンライン議案勉強会

◆2月22日（月）
3 月定例会スタート！

私たちのまちの地方自治が学べる
けいじの政治塾
新規塾生募集中！

ZOOM によるオンラインカフェ随時開催中
リクエストもお待ちしています！
申込み、お問い合わせは
✉hinadaiminataka@gmail.com
📞090-9689-4660

コロナ対策と学校水道その後

補正予算で感染症予防対策として、市内全小中学校の水道の蛇口をレバーハンドル化予算が付き工事進行中。2 月現在 3 分の 1 ほどの学校で工事が進んでいるとの事。
「ママ～学校の蛇口が変わった！」と我が子からも一報が入りました。
「肘で回せる？」と聞くと
「ムリ！普通に握って出してる！変わらない！」（ちなみに 5 年生です）
うーん、握らない為のレバーだったのに、効果なし？！やはり反対した懸念事項の通りになってしまった。できたら肘で回すようにどうぞご家庭でも一言お願いします。